

## 令和5年度 事業計画書

（令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで）

### 1. 事業計画

果実の需要の拡大、果実の安定的な生産出荷の推進、果実の需給調整等を図ることを目的として、定款、業務方法書の定めるところにより、次の事業を実施する。

#### （1）果実生産販売拡大対策事業

現下の厳しい果樹情勢に対処し、本県果実の生産販売拡大の諸対策を講じ、果樹生産の活性化を図るため、単県事業を次のとおり実施する。

#### ア. 交付準備金の造成

果実生産販売拡大対策事業の実施に要する交付準備金を次のとおり造成する。

(単位：千円)

対象果実	区分	交付準備金 造成額	負担内容
なし		8,220	負担金徴収先：会員農協
かき		1,870	負担基準：当該年度（1月～12月が対象）の全農取扱数量（国内、海外含む）に進物取扱数量（会員農協より自己申告数量）を加えた数量を基準として品目別負担金を徴収する。
ぶどう		330	なし 1.3円/kg かき 2.5円/kg ぶどう 1.5円/kg
合計		10,420	納入時期及び徴収方法：令和6年1月末日までに会員より徴収するものとする。

イ. 基金交付

果実需要拡大を図るため、全農とっとり等が実施する次の事業に基金を交付する。

(ア) 国内事業

(単位：千円)

事業種目	対象果実	事業内容	総事業費	補助金交付額	
国内消費拡大対策事業	なし	宣伝広告 (イベント、新聞雑誌広告他、パブリシティ用果実)	3,240	2,490	
	なし	宣伝資材の作成配布 (ポスター他)	1,790	1,140	
	なし	宣伝会の開催 (試食宣伝用果実、宣伝活動キャンペーン)	1,850	1,650	
	小計		6,880	5,280	
	かき	宣伝広告 (メディア広告、パブリシティ用果実)	1,223	973	
	かき	宣伝資材の作成配布 (ポスター他)	1,130	830	
	かき	宣伝会の開催 (試食宣伝用果実、宣伝活動キャンペーン)	970	620	
	小計		3,323	2,423	
	ぶどう	宣伝広告 (ラジオ広告、パブリシティ用果実)	280	255	
	ぶどう	宣伝資材の作成配布 (ポスター他)	290	240	
	ぶどう	宣伝会の開催 (試食宣伝用果実、宣伝活動キャンペーン)	150	125	
	小計		720	620	
	合計		10,923	8,323	
	国内出荷価格補てん事業	なし	国内市場調整並びに市場開拓のため、関東地区の市場へ出荷する場合の販売価格の差額を補てんする経費	4,000	4,000
	合計		4,000	4,000	
加工用果実運賃補てん事業	なし	加工用果実(なし)の安定出荷を目的として県内にて集荷した果実を加工場又は市場まで輸送する際の運賃を補填する経費	500	500	
合計		500	500		
国内合計			15,423	12,823	

## (イ) 輸出事業

(単位：千円)

事業種目	対象果実	事業内容	総事業費	補助金交付額
輸出振興 対策事業	なし	東南アジア諸国での宣伝 販売活動	10,600	5,300
	なし	米国における 宣伝販売活動	3,000	3,000
	合計		13,600	8,300
輸出促進強化 対策事業	なし	輸出検疫 (台湾検査官招聘)	50	50
	なし	残留農薬検査 (台湾、米国輸出地域 残留農薬分析試薬等)	1,000	500
	なし	対米他輸出奨励金	600	600
	かき	貯蔵奨励金	100	100
	合計		1,750	1,250
貿易合計			15,350	9,550
総合計			30,773	22,373

(2) 果実緊急価格安定対策事業

現下の厳しい販売情勢に対処して、本県産果実の戦略的出荷調整対策の諸事業を講じ、計画的な出荷体制を強化し価格安定を図るため、単県事業を次のとおり実施する。

ア. 交付準備金

果実緊急価格安定対策事業の実施に要する交付準備金を次のとおり計画する。

(単位：千円)

対象果実	区分	交付準備金 造成額	負担内容
なし		10,597	負担金徴収先：会員農協  会員農協負担基準：なし 1.68 円/kg 当該年度(1月～12月が対象)の全農取扱数量(国内、海外含む)に進物取扱数量(会員農協より自己申告数量)を加えた数量を基準として品目別負担金を徴収する。 納入時期及び徴収方法：令和6年1月末日までに会員より徴収するものとする。
		10,596	鳥取県補助金
		807	令和4年度特別交付準備金繰越額
合計		22,000	

イ. 基金交付

果実の需給調整を図るため、会員が実施する次の事業に基金を交付する。

(単位：千円)

事業種目	対象果実	事業内容	事業費	補助金額
果実緊急価格安定対策事業	なし	国内出荷運賃補てん事業	13,000	13,000
		国内出荷調整保管事業	5,000	5,000
		海外出荷調整保管事業	2,000	2,000
		価格安定対策事業	2,000	2,000
	合計		22,000	22,000

ウ. 海外出荷調整保管事業における事業主体所有貯蔵施設での補てん額  
果実緊急価格安定対策事業業務方法書第13条(ウ)の規定に基づき、次の通り定める。

10kg換算箱数に保管期間1日あたり2.6円を乗じた額とし、小数点以下は切り捨て。

エ. 果実緊急価格安定対策事業業務方法書に係る主要品種の令和5年度目標販売価格

(ア) 果実緊急価格安定対策事業を継続して実施するにあたり、外部助成に大きく依存しない自主的な運営と事業を展開するため、負担金について業務方法書で主要品種の目標販売価格を定め、目標とする販売価格を達成した場合には、理事会の承認を経て、負担金の1/10相当以下の額を、会員は特別交付準備金として負担するものとする。

(イ) 主要品種名 二十世紀梨（露地）

(ウ) 目標販売価格 450円/kg

(エ) 目標設定基礎

J A全農とっとり扱い(市場販売等)の過去10年の平均単価並びに、県とっとり農業戦略課の「農業経営指導の手引き(平成30年版)」が定めている単価(360円/kg)を基礎とする。

年度	数量：箱/10kg	単価：円/kg
R4年	330,570	447.0
R3年	272,710	491.0
R2年	245,280	511.0
H31年	391,760	389.0
H30年	425,710	366.0
H29年	520,080	349.0
H28年	551,550	331.0
H27年	581,270	321.0
H26年	589,270	309.0
H25年	605,786	275.0
10ヶ年単価の平均		378.9

注) 貿易品・規格外品を含む